

両計画案等に対する質問一覧

NO	委員	計画	区分	頁	箇所	内容	事務局 回答
1	佐藤委員	第5次総合計画	将来ビジョン	4、6	第2章第1節 市民意識の変遷 (1)市民の実感度 (2)施策の重要度	「2.市政の情報を十分にえることができる」について、市民の実感度は15.8%も減少しているが、重要性を感じている市民が9.8%増加しているという理解でよいか。	・その通りです。
2	山下委員	第5次総合計画	重点2章	72	重点施策20 (具体的な取組み) 産業集積の継続的な支援	「企業への継続的な操業支援を行います」とあるが、具体的に何を行うのか。	・既存事業として、テクノステージ和泉及びトリヴェール和泉西部地区において、工場の取得・新築・増築等を行った企業に対し、固定資産税の1/2を補助する「産業集積促進補助金」を交付している他、和泉市産業振興プラザにおいて、企業への操業相談等も実施しております。 ・対象地域の立地割合が100%となったことから、既存企業への支援が中心となりますが、引き続き、同補助金や操業相談等により支援策を実施いたします。
3	山下委員	第5次総合計画	重点3章	85	重点施策26 (具体的な取組み) 生活支援体制の充実 2つ目の○	「一人ひとりの状況に応じて、就労に向けた意欲喚起及びスキルアップ支援を行い、…」とあるが、方法や支援の仕方が変わったのか。	・これまで、就労訓練事業を実施し、「就職の応援や就労に向けたスキルアップの支援」を行ってきましたが、それに加えて、就労準備セミナーの開催、職場見学・体験の実施など、「就労に向けた意欲喚起」の取組みについて、明記したものです。
4	佐藤委員	第2期総合戦略	第1章 策定の背景	3	基本目標Ⅱ 数値目標の達成度	和泉市人材データバンクとは。	・スポーツや文化芸術など、生涯学習に関する豊富な知識や技能等を有する個人又は団体に登録いただき、登録情報を市ホームページに掲載することで、市民の自主的な学習活動を支援するものです。 ・現在、登録者数は、68人(令和2年6月時点)で、フラダンス、ヨガ、着付けなど、様々な分野で登録いただいております。
5	佐藤委員	第1期総合戦略の総括	(参考1)地方創生推進交付金事業の総括	18	3. 住み慣れた地域で暮らし続けるための拠点づくり事業	・<成果を活用した今後の取組>において、「南部地域全体において持続性の高い地域公共交通ネットワークの構築に取組む。」とあるが、現在の検討状況は。 ・「地域公共交通検討業務委託事業」の内容を教えてください。	・和泉市地域公共交通網形成計画に基づき、昨年度は、地域の公共交通における現況調査として、南部地域の住民を対象としたアンケート調査や路線バス「父鬼線」・路線維持運行バス「父鬼ルート」の乗降調査から、公共交通の利用実態の把握を行ったほか、南横山・横山校区において、ワークショップを開催しました。 ・令和2年度においては、「地域公共交通検討業務委託事業」として、昨年度までの現況調査等を踏まえ、南部地域においてワークショップ等を実施し、地域内公共交通の確保方策など、地域の実情にあった交通体系の確立に向けた検討を行います。